

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川太田川水系榎川支川11外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防 構造物基礎

ボーリング名	Bor-8	調査位置	広島県安芸郡府中町山田四丁目外			北緯	34° 23' 50.1939"			
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	令和3年 1月25日～ 令和3年 1月28日			東経	132° 31' 37.3949"	
調査業者名				主任技師				現場代理人		
コ				ア				コ	ア	
ボ				リ				ン	グ	
責				任				者		
孔口標高	TP 135.02m	角	180° 上 90° 下 0°		方	0°北 270°西 0°東 180°南		地盤勾配	46° 鉛直 0° 水平	
総削孔長	7.00m	度	0°		向			使用機種	試錐機 東邦地下工機D-0C エンジン ヤンマー NFD12	
								ポンプ	東邦地下工機BG-3	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日			
											深度—N値図					深	100mm毎の 打撃回数			50 打撃ごとの貫入量	自沈時の貫入量	深
												N	0	100	200	300	260	90	0			
1	133.32	1.70	砂質土	砂質土	暗褐色	rd2			未固結の砂質土からなる。全体に粒径不均一。やや粘性を帯びる。表層0.3mは腐植土。		1.15	1	1	2	4							
2			強風化花崗岩	強風化花崗岩	淡褐色				花崗岩の強風化部。岩組織を残すが、岩芯まで風化が著しく進行する。未～半固結した塊状で採取され、深度方向へ次第に固結する。		1.45	4	5	6	15							
3			強風化花崗岩	強風化花崗岩	淡褐色						2.45	5	6	7	18							
4			強風化花崗岩	強風化花崗岩	淡褐色						3.15	5	6	7	18							
5	130.02	5.00	花崗岩	花崗岩	淡灰				花崗岩の風化部(軟岩相当)。岩組織を明確に残すが、ハンマー打撃で濁音を発して砕ける程度。深度方向へ次第に固結する。深度6.2m以深、柱状コアで採取。コア肌やや粗い。		3.45	10	14	16	40							
6			花崗岩	花崗岩	淡灰						4.15	12	20	18	50	260						
7	128.02	7.00	花崗岩	花崗岩	淡灰						4.45	12	20	18	50	260						
8											5.05	12	20	18	50	260						
9											5.31	12	20	18	50	260						
10											6.00	50	50	90	90							
11											6.05	90	90	90	90							
12											7.00	貫入不能	貫入不能	貫入不能	貫入不能							